

まいすてっぷ放課後等デイサービスご利用保護者様による評価 (令和4年2月実施) (121人中105名回答 回答率87%)

		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	現状と対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	94	11	0	0	・施設内に入らないのでわからない・どの部屋でされていかなくよく知らない	・引き続きコロナ対策にて、療育時の密を避けるためお子様のみお預かりしております。45分区分けでお子様が入れ替わり、重なることがないように配慮しており、療育中は十分なスペースの中活動できております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	103	2	0	0	・駐車場でやりとりは待つこともあり、子どもが嫌になってしまうこともあります	・お子様に関わる職員は全て、保育や教育、ことばに関する国家資格を持っています。 人員配置は、基本人員+2人加配の体制を維持しています。室内のお子様的人数より多くスタッフは配置されていますが、駐車場にお子様と行くスタッフ、消毒と換気、次の時間の環境設営を行うスタッフ、外部からの電話やメール連絡対応のスタッフとに分かれるため、どうしても駐車場対応に待ち時間が発生してしまい申し訳ないです。 以前は室内にて、グループ療育の際は保護者様もグループになっていただき、療育時のお子様の様子をお伝えしていました。駐車場ではそれができず、私達もどこまで説明すべきか、今一番の悩みでもあります。お子様の療育内容の説明は時々で良いとか、お急ぎの保護者様については、事前にメール連絡をいただければ助かります。説明順位も配慮させていただきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	69	30	3	0	・利用する子ども達に肢体不自由の方などが少ない？不都合はないと思う・①に同じ・階段がとても急で、子どもが昇り降りするのがとても心配です・見ていないからわからない	・玄関から車椅子ごと入室できるよう、取り外し式のスロープを設置しています。昨年まで車椅子のお子様のご利用でした。階段は昔ながらのもので急ではありますので、上下には柵が設置してあります。お子様の昇り降りの際はスタッフが付くか、目を離さないようにしております。現在までの9年間事故はありませんが、今後も注意を払い安全確保したいと思っております。 時折、階段の上り下りの様子で、お子様のボディイメージの発達や、身体の協調運動などの評価をしていることもあります。また、ちょっとしたアスレチックがわりの時もあります。いずれにしても、安全に配慮することを第一に行います。
計		266	43	3	0		
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	101	4	0	0		・当事業所の特色として、標準化された発達検査、言語検査、運動・感覚の発達を把握するチェックリスト等を用いて、お子様の全ての発達状況の把握に努めています。他者とのコミュニケーションに困難を抱える子ども達は、表面的なことばの発達の水面下に、さまざまな要因が絡み合っていることが多く、それらを一つ一つ子ども側の立場で紐解きながら進めることが、結果的にコミュニケーション能力の向上につながっていきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	96	9	0	0		・活動プログラムは、個々の発達の状況に合わせて、スタート時から少しづつレベルアップしていきます。言語・コミュニケーション能力の向上についても、対支援者の個別支援だけでは難しく、グループでの「会話」や「討論」、何気ない「談話」の経験が、所属する集団の中でのコミュニケーションを潤滑にしていきます。 まいすてっぷの中高学年、中学生のグループ療育は、1年を通して、互いが良きパートナーとなり得るメンバーで構成し、他者の意見を「聞く」こと、話題を共有すること、相手の立場や気持ちを考え「話す」ことなどを、関わりを楽しみながら学習できるよう支援しております。 普段はグループ活動でも、本人に重篤な悩みがあるときは、個別支援に切り替えて対応しています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	27	39	24	0	・わかりません・コロナ禍での交流は難しいと思う。利用したことがない・コロナ禍で機会を作れない状況と理解できる・療育プログラム上はないと思う・差別のない社会になるためにもお互い理解を深めるために交流する機会は必要と思う	・特別支援学校、地域の学校の通常級、特別支援学級、県立高校、私立高校、通信制高校と、お子様方の所属は多岐にわたり、日常はほとんど他の集団の中で過ごされています。 当事業所は、小・中学生1回~4回、高校生1回のご利用なので、お子様の年齢や学習内容によって頻度がバラバラであり、交流のような活動は現実的に難しいと考えています。
計		224	52	24	0		
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	102	3	0	0	わかりません	・ご利用開始時や、事業の変更時には必ず説明いたします。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	103	2	0	0	・適切になおかつ寄り添って理解し、助言してくださり大変助かっています。感謝です。ありがとうございます。	・こちらこそ継続してご利用いただけることに大変感謝しております。コロナ禍、ご利用毎の保護者さまとのやりとりにご不便をおかけしています。駐車場にて保護者さまと情報共有をさせていただいていますが、不足の際はメールをいただくと、改めて担当者との協議の上回答いたします。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	102	3	0	0		・まいすてっぷKids合併後、サテライト事業所のお子様を中心に、室内の空き時間に再評価の面談を進めた経緯があり、感染蔓延による入室制限強化の影響もあって、うまく進められなかったことをお詫びいたします。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	22	51	28	0	・⑥に同じ・コロナ禍なのでないと思います。よくわからない・コロナが落ち着いたら是非参加したいです。	・本来ならば保護者さん方が集うはずの部屋も入室制限が続いています。十分に安全確保ができる時期に入りましたら、以前のように、保護者同士で情報交換ができる状態にしたいと考えています。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	81	21	1	0	・苦情がないので利用したことがない・特に聞いていない・苦情ないです・もし他の保護者より苦情があるのであれば、どのような内容か知りたい気持ちはあります・よくわからない	・苦情受付に関しては、重要軸説明書に記載しております。療育内容や、スタッフの対応、運営に関する内容など、苦情は理事長濱下(うろうろして捕まらないこともあります)まで、お電話かメールにてご連絡ください。
	⑫ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	103	2	0	0		・コロナの感染状況が変わるたびに様々なご連絡をメールを主体にさせていただきました。その返信にてお子様やご家族の状況を知るきっかけにもなっています。

		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	現状と対応
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	96	8	0	0		・今年度は後半、まいすてっぷ新聞の定期発行を行いました。また、公式ラインも活用？とまで行くかどうかわかりませんが、情報発信をさせていただきました。今回は自己評価も同封させていただきます。
	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	103	2	0	0		・個人情報の取り扱いがスタッフ全員で周知し、漏えいされることのないよう管理しています。
計		712	92	29	0		
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	88	17	0	0		・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定しておりますが、本年度、室内にてご説明できる機会が少なく、周知徹底できていなかったように思います。今後努力していきたいと思っております。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	45	55	2	0	・訓練について認識していなかった・訓練が実施されているかはよく知りません・わかりませんでした	・お子様一人一人に、災害時の対応方法を視覚化し、療育時間の中で、ソーシャルスキルトレーニングとして学習したり、お子様数人にご協力いただき、避難訓練をしたりしました。
計		133	72	2	0		
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	91	10	1	0	・年齢が上がるにつれて難しい時がある・楽しみというとは違う様子・現在登校ができていない状況のため、本人はまいすてっぷ利用をとても楽しみにしています。いつもありがとうございます・余暇活動映画の日も大好きです・行くときは「はあ」だけど、行けば楽しんで帰ってくる・まいすてっぷでのみ会う友人がいることは、とても良いし楽しみにしています・毎回とても楽しみにしています。ありがとうございます。	・お子様の年齢が思春期に差し掛かり、必ずしも楽しみには来れないこともあると思います。特に小学校高学年になると、自分と他の人との「違い」に気づくようになり、「違い」を感じて相談したいというお子様もいれば、「違い」はないからまいすてっぷは必要ない、と言うお子様もいます。 ・高学年、中学生の子どもを無理やり連れてくるのは難しいと思います。通所の理由を正しく知り、自分の特性について理解を深め、社会に出る際自分の得意不得意について他者に説明ができる、そこに導いていけたらと思っています。
	事業所の支援に満足しているか。	97	5	0	0	・領収証など以前は手渡しだったので見ていましたが、郵送になり中身を見ないことが多く、溜めている時があります。大切な書類を郵送される場合は手渡しかメールでご連絡をいただきたい ・専門性が高く、子どもの将来のことも考えて毎回療育内容を考えていってもらえていて、とても感謝しています。子どもの自己肯定感も上がっているように感じ、安定した日々が過ごせていることはまいすてっぷのおかげだと思います。ありがとうございます。今後ともよろしく願っています。	・遠方からいらっしゃるお子様も多い中、送迎車のない私どもの事業所を長年ご利用いただき、大変感謝しております。これからも、皆様にご満足いただける療育を提供できるよう、全スタッフで尽力していきたいと思っております。 ・駐車場にお子様をお連れしたり、お迎えしたりする際、スタッフの持ち物が多いとお子様を危険に晒すことがあります。実際に沢山の書面を持っていたがために、手渡しの際、動きの多いお子様の手が離れてしまい、危険を感じたこともありました。お子様の安全確保を第一とし、また療育や衛生管理に集中させていただきたい思いから、請求書、領収書、法定代理受領書等定期的な書類は全て郵送といたしました。毎月20日をめに発送作業を行っておりますので、その時期の郵便物にご注意をお願いします。メールに請求書等を添付することは可能です。ご希望される場合は濱下までご連絡ください。お手数ですがご協力をよろしくお願いいたします。
計		188	15	1	0		

大項目ごとの割合 (まいすてっぷ放課後等デイサービス)

